

## STAGE+を楽しむ(122)(HP 掲載)

—マリア・ドウエニャス—

### 1. 始めに

前報(121)に引き続き、STAGE+のマリア・ドウエニャスのヴァイオリンの演奏の試聴を実施します。

### 2. 試聴音源

今回は、マリア・ドウエニャスのヴァイオリンの演奏を選びました。

20歳の新星ヴァイオリニスト、ドウエニャスが新作ソナタを演奏

ウィーン・エアバーザール

収録日: 2022年7月30日

スペイン出身のマリア・ドウエニャスは、20歳にして世界から注目を集めるヴァイオリニストです。多くの世界的コンクールで成功を収めていますが、特に2021年に「ユーディ・メニューイン国際コンクール」で1位と聴衆賞を獲得したことで一気にスターヴァイオリニストとなりました。本映像では共演者でもあるピアニスト、ジュリアン・ガルギウロのヴァイオリンソナタを演奏しています。コロナ禍の間に書かれた楽曲であり、様々な感情が交錯する作品を、ドウエニャスは多彩なニュアンスで表現しています。

ソリスト:

ジュリアン・ガルジューロ (ピアノ)、マリア・ドウエニャス (ヴァイオリン)

曲目:

ジュリアン・ガルジューロ ヴァイオリン・ソナタ第4番《窓から》



### 3. 試聴の経過

前回に引き続き、スピーカーアキュライザーの位置を変更し、スピーカーアキュライザーからのバイワイアリングケーブルにケーブルチューナーを装着し、ルーター→スイッチングハブ→PCの2本のLANケーブルにLANアキュライザーを使用しています。さらに、スイッチングハブに光城精工の仮想アース Crstal EpLを接続し、ルーターに自作の仮想アースを接続しています。

スペインの新星ヴァイオリニストのマリア・ドゥエニャスが、ピアニストでもあり、作曲家でもあるジュリアン・ガルギウロのヴァイオリンソナタを演奏しています。

ドゥエニャスは、若手ながら卓越した演奏技量で繊細かつ豊かな表現力を示しています。

ガルギウロのピアノは作曲家自身の演奏ですが、スタンウェイやベーゼンドルファーと音が違うなと思っていたら、映像でベヒシュタインであることが分かりました。ドゥエニャスの繊細な表現とベヒシュタインの優雅な音色がよくマッチしています。



### 4. まとめ

LAN アクライザーと Crstal EpL の効果により、ドウエニャスのヴァイオリンの  
繊細な表現とガルギウロのベヒシュタインの優雅な音色がよくマッチしています。

以上